

2007年度

第10回 日米安全保障戦略会議

～新しいアジアと日米同盟～



同時開催
防衛装備展

日米安全保障戦略会議は日米両国の友好とさらなる信頼関係の構築を目指し、毎年、東京・ワシントンD.C.にて開催しております。

今年の日米安全保障戦略会議では、これからのアジア新時代における日米のあるべき姿を皆様とともに検討したいと考えております。

今年もウィリアム・コーエン元米国防長官をはじめ、米国防科学評議委員長のウィリアム・シュナイダー博士他、現職の米政府高官等をお招きし開催いたします。

併設の展示会においては、米国各企業によるミサイル防衛装備関連の展示(米国の早期警戒情報衛星:DSP-23等)及び防衛省技術研究本部からもご協力をいただく予定です。

※なお、11月7、8日の15時半より米国企業による「日本の将来の防衛構想について」と題した映像によるプレゼンテーションを予定いたしております。

最終日の9日には現在の緊急の課題であるテロ問題及び中国の拡大する軍事的脅威をテーマとした特別講演も予定しておりますので、ふるってお申込下さい。

日時 2007年 11月 7日(水)・8日(木)・9日(金)

開演 9:30 (開場/受付開始 8:30より)

会場 ニューピアホール (東京都港区)

主催 安全保障議員協議会 (社)日米平和・文化交流協会 (社)中央政策研究所 ヘリテージ財団

*公共交通機関でのアクセス:東京臨海新交通ゆりかもめ「竹芝」駅より 徒歩2分。JR線「浜松町」駅 北口より 徒歩7分。

*原則、入場無料。事前のお申込み(セッション毎)が必要です。

*入場数に限りがあるため、会員を優先させていただきます。(各セッション定員:450名)

*原則、展示会のみ的一般公開はいたしません。会員及び特別招待者についてはその限りではありません。

*セキュリティの関係上、お申込み時に身分証明書の写しが必要となります。また、入場時には顔写真付きの身分証明書と当事務局発行の入場券が必要となります。尚、当事務局の判断により入場をお断りする場合がございますのでご了承下さい。

*個人情報については関係法令等を遵守し、必要な管理体制のもと、安全性の確保に務め、取扱いについては十二分に注意いたします。また、本会議運営以外には使用いたしません。

*当事務局の許可を得ない撮影・録音・無断転載等は一切禁止しております。これに違反した場合は、損害賠償請求をすることがございますのでご注意下さい。

お問合せ先：安全保障議員協議会
(社)日米平和・文化交流協会

Tel (03) 5511-2566

Tel (03) 3595-2660